

掲示板

皆さんの頁です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/kejiban.html をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元のHPなどでご確認ください。

徳山科学技術振興財団 2023年度研究助成の公募

徳山科学技術振興財団では2023年度の研究助成およびスタートアップ助成の公募を行います。(1)研究助成(新材料およびこれに関連する技術分野で、新材料開発の基礎ならびに応用を指向する独創的研究。国内の大学等に常勤する45歳未満の研究者に対する助成)助成額:1件2,000千円。15件程度。(2)スタートアップ助成(新材料およびこれに関連する技術分野で、新材料開発の基礎ならびに応用を指向する独創的研究。国内の大学等に常勤する45歳未満の研究者のうち、学位取得後10年以内および現在のポジションに就いて3年以内の研究者に対する助成)助成額:1件1,000千円。15件程度。募集期間:2022年8月1日(月)~9月22日(木)12時必着。応募方法:下記HPに記載してありますのでご確認の上、ご応募下さい。連絡先:745-8648 山口県周南市御影町1-1 (公財)徳山科学技術振興財団 電話(0834)34-2581 E-mail: zaidan@tokuyamagr.com <https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>

徳山科学技術振興財団 2023年度国際シンポジウム助成の公募

徳山科学技術振興財団では2023年度の国際シンポジウム助成の公募を行います。助成対象:国内で開催される、新材料分野(無機、有機、高分子、その他)およびこれに関連する科学技術分野の国際シンポジウムで、当財団の助成事業目的にふさわしいもの。対象とする会議の規模としては約100人規模から数100人規模の会議。助成額:1件10~30万円。募集期間:2022年8月1日(月)~9月22日(木)12時必着。応募方法:下記HPに記載してありますのでご確認の上、ご応募下さい。連絡先:745-8648 山口県周南市御影町1-1 (公財)徳山科学技術振興財団 電話(0834)34-2581 E-mail: zaidan@tokuyamagr.com <https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>

第8回(令和4年度) 研究助成募集

募集内容:ポリウレタンを主体とする高分子化学およびこれに関連する分野の基礎研究、開発研究および応

用研究ならびに化学、物理、機械、電気などの学術的研究とし、特にサステナビリティ、脱炭素、省エネ、環境負荷低減等の研究領域を募集します。募集件数および金額:6件程度、1研究開発当たり100万円、合計600万円。締切:2022年9月30日(金)17時必着。申込方法:下記HPより所定の申込書をダウンロードし必要事項を記入、推薦者の捺印またはサインを記入した上で、申請書類をデータ化(pdf)し、当財団E-mailアドレス宛にE-mailにて送付願います。 <https://www.pu-zaidan.jp/guide.html>

第13回化学人材育成プログラム 支援専攻募集

(一社)日本化学工業協会は、化学産業が求める博士人材の育成に積極的な大学院専攻(博士後期課程)を支援する事業「化学人材育成プログラム」を展開しています。支援の内容は、博士後期課程進学者への奨学金給付(1人あたり20万円/月×3年間支給、年1名ずつ3回推薦可能)、所属学生と会員化学企業との交流および就職の支援などです。本プログラムは、これまで約10年間でおよそ30の大学院専攻を支援し、100人を超える博士課程学生に奨学金を支給してきました。そして、多くの博士課程修了者が日本化学工業協会の会員企業に採用され、現在ご活躍中です。この度、第13回目となる支援対象専攻募集を9月1日(木)より始めますので、是非ご応募下さい。多くの化学系専攻の皆さまからのご応募をお待ちしております。詳細は、日本化学工業協会HP (https://www.nikkakyo.org/Jinzai_ikuseiProg/application.html) をご参照下さい。募集期間:2021年9月1日(木)~9月30日(金)[必着]。連絡先:(一社)日本化学工業協会 化学人材育成プログラム協議会事務局 電話

(03)3297-2578 FAX(03)3297-2606 E-mail: jinzai_ikusei@jcia-net.or.jp

地球規模課題対応国際科学技術 協力プログラム(SATREPS) 令和5年度公募について(予告)

科学技術振興機構(JST)は、地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム(SATREPS)において、令和5年度の研究提案を募集予定です。本プログラムは、国際協力機構(JICA)と連携し、科学技術の競争的研究費と政府開発援助(ODA)を組み合わせることで、開発途上国のニーズに基づき、地球規模課題の解決に向けた国際共同研究を推進するものです。募集期間:令和4年9月上旬~11月上旬(予定)※最新情報は、随時HPに掲載します。トップページお知らせ欄: <https://www.jst.go.jp/global/> 公募ページ: <http://www.jst.go.jp/global/koubou.html> [公募概要(予定)] 応募要件:日本国内の大学や研究機関、企業などに所属して、国際共同研究の研究代表者としての責務を果たし、全期間において国際共同研究に従事できること。なお、相手国研究機関から相手国のODA担当省庁を通じ、日本政府に対する技術協力要請が行われる必要があります。提出期限:10月28日(金)を予定しています。対象分野:環境・エネルギー/生物資源/防災。研究期間:3~5年間。予算規模:1課題あたり、1億円程度/年。(内訳)JST:委託研究経費3,500万円程度/年、JICA:ODA技術協力経費6,000万円程度/年。問合先:科学技術振興機構(JST)国際部SATREPSグループ。公募担当:土屋、柳井 E-mail: global@jst.go.jp 電話(03)5214-8085